

---

# 第2期宮前区区民会議 中間報告書

---



平成21年3月

宮前区区民会議

## ～住み続けたいまち宮前区～ 区民みんなで取り組める 課題解決策を目指して

### はじめに

うめ・こぶし・さくら・もも・梨と、一斉に花の咲き続ける宮前区の春がやって来ました。宮前区区民会議は、誰もが住み良いまちづくりのため「地域の課題を地域で解決するために、区民自身で調査審議して具体的な解決策を提案する場」として、平成 17 年度の試行実施を経て、平成 18 年度からスタートし、昨年 5 月から第 2 期に入っています。これまでに全体会を 4 回、専門部会を 20 回開催し、活発な議論を交わしてまいりました。来年 3 月の今期末までの折り返し点に来ましたので、これまでの調査審議の内容を整理した中間報告書としてお届けいたします。

第 1 期では、提案するだけではなく、少しでも「課題解決の実現にこだわった解決策」を模索しましたが、今期はさらにそれに付け加えて、「区民みんなで取り組める解決策」の提案に向けて知恵を出し合っています。

第 1 期では、高齢者福祉、子育て支援、地域防災・地域コミュニティなど分野別の審議と全部で 23 項目の提案を行い、現在その具体的な取り組みが実施され、各地域への拡がりを見せています。その結果着実に課題解決が進んできています。主要なものについてはこの報告書にも紹介させていただきました。

第 2 期の大きなテーマは「地域コミュニティ」です。

第 1 期の審議の過程で、高齢者福祉も子育て支援も地域防災も、その課題解決には地域コミュニティが大切であることが常に話題となりました。そこで「明日のコミュニティ部会」では 3 つの課題解決に向けた提案を行いましたが、さらに具体化・活性化させていくためには審議を継続するのが望ましいと、第 1 期から申し送りがなされました。そこで第 2 期では「地域コミュニティ」そのものを直接審議の対象とするのではなく、それを生み出す場として大きな可能性を持っている「公園」と、区民の誇りとなりうる「宮前区の『顔・宝』となる資源」に着目し、地域コミュニティを活性化させていく手法を検討していくことにいたしました。

「公園・地域づくり部会」では遊具や設備などのハードの問題だけでなく、小さな子どもからお年寄りまで、仲良く・楽しく利用できて、情報受発信や人の輪のつなぎ手作りなど、地域コミュニティを生み出すような議論がされています。

「宮前区の宝探し～ときめき再発見～部会」では、区民みんなが参加して、みんなで宮前区の宝物を創り上げて行ける方法は何だろうかという様に、様々な世代・立場の区民が主体的に関わるような提案を意識しながら検討を進めてまいりました。

検討材料としての資料や事例の収集においても、委員間での閉じた作業だけではなく、区民みんなが参加できるアンケート調査や区民会議フォーラムでのワークショップ開催など、調査審議の段階から区民を巻き込む方法を試みました。

区民会議からの提案が具体的に実施され、地域課題が着実に解決されていくことが最も大事なことです。そのためには区役所をはじめとする行政の取り組みだけではなく、区民みんなが取り組めて、その取り組み自体で地域コミュニティの課題解決へつながることが望ましいと思います。

この中間報告書を 1 人でも多くの区民の皆様にお読みいただき、地域の課題解決へ向けての活動に参加いただくことを願っております。

平成 21 年 3 月

宮前区区民会議委員長 永野 勝

# 目 次

## 第1章 第2期宮前区区民会議 活動の特徴

- 1．明日のコミュニティ形成を目指して……………2
- 2．提案と取組のつながりの強化……………2
- 3．より区民に身近な区民会議を目指して……………3
- 4．第1期提案に対する取組……………4

## 第2章 第2期宮前区区民会議の審議状況

- 1．全体会と企画部会の開催経過……………6
- 2．専門部会の審議状況
  - 1) 公園・地域づくり部会……………7
  - 2) 宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会……………11

## 第3章 宮前区区民会議フォーラム開催報告

- 第1部 全体会 区民会議からの活動経過報告、地域の活動事例紹介……………16
- 第2部 分科会 2部会のテーマ別意見交換会……………18
- 第3部 全体会 分科会の発表……………18

## 資料編

- 第2期宮前区区民会議委員名簿……………22
- 第2期宮前区区民会議審議テーマイメージ……………23
- 公園・地域づくり部会議論ペーパー……………24
- 公園・地域づくり部会具体的な課題解決策検討資料……………25
- 宮前区の公園・緑地など……………26
- 宮前区の公園アンケートまとめ……………27
- 宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会議論ペーパー……………30
- 宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会具体的な課題解決策検討資料……………31
- 宮前区の資源一覧……………32
- 宮前区の宝アンケートまとめ……………38

# 第1章 第2期宮前区区民会議 活動の特徴

## 特徴1:明日のコミュニティ形成を目指して

共通の大きなテーマを設定

### 第1期(平成18~19年度)では...

「高齢者福祉」「子育て支援」「地域防災」など、分野別の課題に対して、絞り込んだ審議を行いました。

### 第2期(平成20~21年度)では...

第2期では、第1期で審議したそれぞれの分野別の課題を解決していくためには、顔の見える関係づくりが重要であるとの観点から、第1期でも継続して審議することが望ましいとされた地域でのコミュニティづくりを共通の大テーマとして掲げました。

そして、「公園」という場と宮前区の「顔・宝」となる資源を題材に、地域コミュニティを活性化させていく手法を検討していくこととしました。

### 2つの部会の立ち上げ

宮前区にある「公園」と「顔・宝」をテーマとして2つの部会を立ち上げました。

**公園・地域づくり部会**では、「公園」を、「高齢者」「緑」「防災」「青少年」「子育て」などの様々な活動、地域の課題解決の場として活用していく取組を審議しています。

**宮前区の宝さがし~ときめき再発見~部会**では、宮前区の「宝」や「顔」となりうる地域の資源を、地域おこしの核として捉え、「シティセールス」「文化・観光」「地域情報」「産業」などの課題を包含する「宮前区らしさ」として、地域で発見、共有、発信していく取組を審議しています。

図：第2期宮前区区民会議 審議テーマイメージ



## 特徴2:提案と取組のつながりの強化

2年間をかけた審議、事例調査やモデル実施の取組

### 第1期では...

年度ごと(1年ごと)に部会の審議をそれぞれのテーマに基づいてまとめ、区長への課題解決策の提案をもって部会としての活動に区切りをつけていました。

提案後の取組段階においては、年4回の区民会議の場で、地域や区役所が行っているそれぞれの取組を報告し、取組の広がりを確認していましたが、一部の委員からは、より継続性があり、取組の実施段階においても主体的な関わりを望む声が挙がっていました。

## 第2期では...

区民会議委員の任期である2年間をかけて、それぞれのテーマに関する審議をじっくり進めています。

テーマに関連した事例調査や、地域のイベントや講演会等におけるアンケートなども実施しながら、より実現性が高く、地域での担い手の確保や実際の取組の実施につなげられる提案を目指しています。

(各部会の審議内容の詳細については、5ページ以降参照)



写真：宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会の様子

## 特徴3：より区民に身近な区民会議を目指して

### 向丘地区での開催、参加型の区民会議フォーラム

より多くの区民に区民会議の取組を知ってもらい、区民に身近な区民会議となることを目指した取組を進めています。

平成20年11月19日(水)には、第2期宮前区区民会議の第3回の会議を、初めて向丘地区で開催しました。当日は、会議の終了後に、来場者から意見や感想を述べてもらう場面もありました。

また、平成21年3月15日(日)に宮前区役所で開催した宮前区区民会議フォーラムでは、従来の区民会議からの報告に加え、地域の活動事例の発表や、参加者と区民会議委員で部会テーマに関する意見のやりとりを行うワークショップ形式の分科会を開催しました。(区民会議フォーラムの開催結果の詳細については、15ページ以降参照)



写真：向丘出張所で開催した第3回宮前区区民会議

さらに、区民会議の検討内容やその結果・活動の成果をより多くの人に知ってもらうため、第1期から継続して「みやまえ区民会議だより」を発行しています。区民会議が開催されるごとに9,000部発行し、町内会・自治会を通じて回覧しているほか、公共施設等で配布しています。

### 宮前区区民会議だよりの発行

号数	発行日	主な掲載内容
第6号	平成20年6月25日	・委員の紹介 ・第2期の審議課題について(部会立ち上げ)
第7号	平成20年9月15日	・部会審議経過報告 ・協働推進事業評価、総合防災訓練など
第8号	平成21年1月1日	・部会審議経過報告 ・向丘地区での初の会議開催(第3回)
第9号	平成21年3月31日	・第2期活動中間報告

## 特徴4：第1期の提案に対する取組実施

### 全体会議で引き続き取組状況の報告、意見交換の場を設定

第1期に引き続き、第1期宮前区区民会議からの提案に対する取組の実施状況や経過について、毎回の全体会の場で、行政と区民の双方から報告を受け、意見交換を行う場を設けています。このことにより、地域課題の解決がより着実に進んできています。

### 第1期宮前区区民会議の提案を受けての取組状況（主なものを抜粋）

#### 高齢者福祉

##### 提案：「ご近所サークルの形成」

- ・「わたしの町のすこやか活動」新たに2団体が活動開始(合計8ヶ所)。平成20年度合同研修会を開催(平成21年1月)
- ・神木本町自治会でお茶飲み会(ご近所サークルの取組)がスタート(平成20年11月～)

##### 提案：「地域ぐるみの散歩活動などの実施」

- ・公園体操...新グループ誕生で区内28ヶ所に。交流会開催(平成21年2月)

##### 提案：「高齢者の学校給食体験の実施」

- ・8月から区内高齢者の「元気度チェック」調査実施。  
希望や状態に応じて介護予防教室への参加へつなげている

##### 提案：「団塊の世代による高齢者福祉のサポート」

- ・区民祭や向丘出張所でもよろずシニア本舗の出張相談実施

##### 提案：「成年後見制度の普及啓発」

- ・宮前区地域ケア連絡会議全体会「おしえて成年後見制度パート」を開催(平成20年7月)



写真：地域コーディネートを学ぶ講

##### 提案：「市営住宅などにおけるひとり暮らし高齢者の見守り」

- ・ひとり暮らし等高齢者の見守り事業で、各地区の民生委員に依頼して、生活状況等の聞き取り調査を実施

#### 子育て支援

##### 提案：「健診時における情報の収集・発信」

- ・1歳6ヶ月検診で保育相談・園庭開放の案内を実施
- ・転入親子対象「うえるかむクラス」開催(平成20年6月)

##### 提案：「町内会組織等を利用した効果的で効率的な地域子育て情報の発信」

- ・「子育てかわら版」の発行(年2回)。町内会・自治会回覧等を通じた地域への配布

##### 提案：「赤ちゃん広場の拡充」

- ・第4地区民生委員・児童委員協議会が子育て支援の場「すくすくけやき平」を開設(平成20年9月)



写真：すくすくけやき平

**提案**：「子育て支援センターの拡充」

- ・ 子育て支援センターの土曜開所を実施（地域子育て支援センターすがお、さぎぬま）

**提案**：「公立保育園園庭開放の拡充」

- ・ 区内全11園（有馬・宮崎・馬絹・土橋）で実施日・時間・内容等を拡充

**提案**：「子育て関連支援組織による協議会（ネットワーク）の立ち上げと運営」

- ・ 「宮前区こども支援関係者連絡会」設立

**提案**：「地域などへの出前講座の実施」

- ・ 平成20年度親と子の子育て応援セミナー開催（平成20年9～11月、全5回）
- ・ 子育て支援センターを会場に乳幼児の子育てに関する出前講座を実施

## 地域防災

**提案**：「（仮称）宮前区版「みんなでやろう防災対策」の作成」

- ・ 「防災ワンポイント豆知識」を作成し防災フェアで配布
- ・ 季刊防災ニュースを発行（第1～3号）。町内会・自治会回覧等を通じて広報
- ・ 防災フェアの開催（平成21年1月）
- ・ 防犯、防災、安全・安心などの情報を区ホームページに掲載（平成20年10月～）



写真：防災フェア

**提案**：「防災出前講座の拡充」

- ・ カンガルー通信、防災フェア、保育園・幼稚園・小学校代表者連絡会などの場で防災出前講座の広報を展開

**提案**：「（仮称）宮前区防災推進員の育成」

- ・ 宮前区防災推進員養成研修を開催（平成21年1～2月）（51名参加）

## 地域コミュニティ

**提案**：「小学校区単位で地域の特徴を活かしたコミュニティの促進」

- ・ 宮前平小学校区、西有馬小区、平小学校区で地域安全マップづくりを実施
- ・ 地域安全マップインストラクター講座開催（平成21年2月）
- ・ 地域のイベントカレンダーを作成し、町内会・自治会を通じて回覧（平成21年3月～）



写真：オリジナルエコバッグ

**提案**：「『地域のたまり場』の創出」

- ・ 商店街と連携した地域コミュニティ促進事業
  - ◇ さぎ沼商店会と協働でオリジナルエコバッグ教室及びコンテストを開催（平成20年9月～11月）（のべ79名参加）
  - ◇ 蔵敷商店会と協働で「オオカミの護符」上映会開催（平成21年3月）（85名参加）

**提案**：「『地域のつなぎ手』の育成」

- ・ シニア世代対象の「地域コーディネートを学ぶ講座」開催（平成21年1～3月 全3回）（12名受講）

## 第2章 第2期宮前区区民会議の審議状況

### 1. 全体会と企画部会の開催経過

#### 1) 全体会

合計4回の区民会議全体会を開催しました。

第1回	平成20年5月23日(金)	第3回	平成20年11月19日(水)
第2回	平成20年8月6日(水)	第4回	平成21年2月12日(木)

#### 【主な検討内容】

##### 審議テーマの選出・専門部会の立ち上げ(第1回)

- ・ 公園・地域づくりと宮前区の宝さがしを審議テーマに決定
- ・ 公園・地域づくり部会、宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会を立ち上げ

##### 専門部会の審議結果報告・意見交換(第2回～第4回)

- ・ 部会からの報告を受け、地域課題の解決策について意見交換を行いました

##### 区民会議からの提案に対する取組について(第1回～)

- ・ 区役所、地域の双方から進捗状況の報告を受け、意見交換しました

##### 区民会議の進め方等について

- ・ 「地域コミュニティ」というあらゆる地域の課題に共通するテーマを題材に、「公園という場」「宮前区の宝」という面から任期の2年間をかけてじっくり議論することとしました(第1回)
- ・ 区民会議フォーラムのプログラム、進め方等について決議しました(第4回)

##### その他宮前区の話題について(報告と意見交換)

- ・ 平成20年度宮前区協働推進事業等の概要について(第1回)
- ・ 平成20年度宮前区協働推進事業の評価について(第2回)
- ・ 平成20年度川崎市総合防災訓練について(第2回)
- ・ カーボンチャレンジ川崎エコ戦略(CCかわさき)の取組について(第2回)
- ・ 平成21年度宮前区協働推進事業計画(案)等の概要について(第3回)
- ・ 平成21年度宮前区協働推進事業予算(案)等について(第4回)

#### 2) 企画部会

合計5回の企画部会を開催しました。

第1回	平成20年7月30日(水)	第4回	平成21年1月27日(火)
第2回	平成20年9月5日(金)	第5回	平成21年3月23日(月)
第3回	平成20年11月7日(金)		

#### 【主な検討内容】

##### 区民会議運営の企画・進行

各議題について、必要に応じて、区民会議に先立っての意見交換、たたき台案の作成、資料の検討などを行いました。専門部会の進行管理や、区長への地域課題解決策の方向性、区民会議フォーラムの企画など区民会議運営の進行確認・管理を行いました。

##### 第2期区民会議の審議状況の取りまとめ(中間報告)

第2期の後半に向けて、これまでの審議内容の総括を行いました。

## 2. 専門部会の審議状況



### 1) 公園・地域づくり部会

#### 審議テーマの設定・目指すべき方向性

宮前区内の公園を、「高齢者」「緑」「防災」「青少年」「子育て」などの様々な地域の課題を解決する場として捉え、「世代交流」や「居場所づくり」など、地域住民が集う、地域コミュニティの拠点として活用していく取組を審議しています。

#### 開催経過

合計 8 回の部会を開催しました。

#### 第 1 回 平成 20 年 6 月 16 日 (月) 15:00~17:00 出席委員 9 名

部会の審議テーマについて意見交換、公園管理の現状説明(行政担当者より)  
部会名称について...「公園・地域づくり部会」に決定

#### 第 2 回 平成 20 年 7 月 7 日 (月) 15:00~17:00 出席委員 7 名

公園の現状と課題(各委員からの報告を受けて)

#### 第 3 回 平成 20 年 9 月 12 日 (金) 15:00~17:00 出席委員 8 名

公園・地域の現状、理想とする公園像、維持管理のあり方

#### 第 4 回 平成 20 年 10 月 10 日 (金) 18:00~20:00 出席委員 6 名

公園での活動取組事例(先進事例ヒアリング)

#### 第 5 回 平成 20 年 10 月 27 日 (月) 18:00~20:00 出席委員 7 名

理想とする公園像、解決すべき課題

#### 第 6 回 平成 20 年 12 月 9 日 (火) 18:00~20:00 出席委員 7 名

具体的な課題解決策(維持管理・運営・魅力PRなど)

#### 第 7 回 平成 21 年 1 月 20 日 (火) 18:00~20:00 出席委員 9 名

コミュニティのきっかけづくり、区民会議フォーラムの進め方

#### 第 8 回 平成 21 年 3 月 5 日 (木) 18:00~20:00 出席委員 6 名

公園の魅力PR方法、区民会議フォーラムの進め方

#### 審議内容

##### 現状



地域コミュニティなどに関する現状

##### 顔の見える関係づくりの重要性

第 1 期区民会議での審議課題であった高齢者福祉、子育て支援、地域防災などを効果的に行うには、小さな地域単位での顔の見える関係づくりが重要であることを確認した。

##### 公園の現状

宮前区内の公園の現状について、第 1 回部会で西部公園事務所職員から説明を受けたほか、その後、部会委員がそれぞれ自宅周辺の公園に関して調査を行った結果、次のことが明らかになった。

## **区内に 190 の公園緑地**

区内には 190 の公園緑地がある。うち、街区公園が 170 で合計 22.46ha、近隣公園が 6 で合計 9.70ha、その他が 14 となっている。川崎市 7 区では、公園数では第 2 位、公園面積では第 5 位となっている。

## **公園緑地・街路樹に関する苦情が急増**

平成 12 年度は 714 件だった公園緑地・街路樹に関する苦情が、平成 18 年度は 1,065 件あり、その数が近年急増している。樹木の剪定や施設の補修等への苦情が主である。



写真:部会の検討風景

## **区内 130 の公園緑地で地域による維持管理活動**

平成 21 年 2 月現在、公園緑地愛護会(77 団体)や公園緑地管理運営協議会(53 団体)など、地域による維持管理組織がある公園緑地は、合計 130 ヶ所となっている。

## **公園の多様な機能 緑地、防災拠点としての位置づけなど**

公園はレクリエーションや憩いの場に限らず、緑地保全や防災拠点等としての位置付けもあり、多様な機能を果たしている。

## **地域のイベント会場としての公園**

公園は夏祭りや盆踊り、ラジオ体操や健康体操など、地域のイベント会場としても利用されており、すでに地域のコミュニティづくりや健康づくりの場としての活用例がある。

## **施設の老朽化、管理不十分の公園**

一部の公園で施設の老朽化や管理が十分でないケースが見られた。例えばペンキで落書きされた遊具、錆びて文字の読めない看板、タバコの吸殻の大量投棄などが一部の公園で確認された。

## **利用者の利害対立**

公園は誰でも使えるオープンスペースであるが、その利用方法は利用者の立場や世代によって様々であり、それは必ずしも両立せず、利害が対立することもある。火の使用やボール投げなど許可が必要であったり他の利用との両立が難しかったりするなどの問題も存在している。

## **利用マナーの問題**

公園利用者の中には一部マナーの悪い利用者があり、ゴミの不法投棄、ペット放し飼いや糞尿に関わる問題が発生している公園がある。

## **課題解決の提案に向けて**



### **公園における地域活動先進事例**

課題の抽出と解決策の検討に際し、公園を活用した地域活動の先進事例の関係者を第 4 回の部会(平成 20 年 10 月 10 日開催)に招き、活動内容等のヒアリングを行った。

### **鷺ヶ峰公園運営管理協議会(宮前区・板津昌且氏)**

- ・地域からは通称「タコ公園」と呼ばれ、親しまれている公園である。
- ・稗原団地自治会と老人会で運営管理協議会が組織され、除草清掃、花壇づくり、落書き消しなどの活動に取り組んでいる。
- ・ホームページ

URL <http://hiedan.web.fc2.com/index.htm>



写真:地域活動の事例報告を受ける様子

## つくし野「公園あそび応援隊」(町田市・クラブはんどれっど江頭氏)

- ・近隣住民有志による活動。あえて組織化せず、やりたい・やれる人が参加する形で活動している。
- ・ラジオ体操・防犯パトロールなどの多彩な活動を展開している。
- ・地域の学校と連携し、放課後の子どもたちに呼びかけたり、保護者も活動に参加したりすることで活動が活性化している。

### 理想とする公園像

課題解決によって目指す方向性をより明確にするため、理想とする公園像について意見交換し、イメージの共有を図った。

### 望ましい施設・・・トイレ、ベンチ、看板など、地域のニーズや実情に合わせて

公園に必要な施設として、トイレ、ベンチ、看板、時計、遊具など、公園の立地、利用者の構成やニーズ、地域の実情に合わせた施設が配置されている。どのような施設が必要か、自分たちで検討できるしくみができている。

### 維持管理・運営のあり方

#### ・多様な世代が無理なく、主体的に

子どもから高齢者まで、地域の多様な世代が無理なく、主体的に関われるしくみがある。

#### ・利用者が維持管理・ルールづくり・企画運営に関わる

利用者自らが、維持管理の方法や利用上のルールづくり、企画運営に関われるしくみがある。

### 公園の使われ方(コミュニティ面)

#### ・多世代が利用し、顔見知りの関係に

子どもから高齢者まで、地域の多様な世代に利用され、公園での出会いを通して、地域内で互いが顔見知りの関係を築いている。

#### ・地域のイベント会場としての活用

お祭りや盆踊りを始め、地域の様々なイベント会場として、公園が利用されることで、自然に地域住民が集まり、交流する場となっている。



写真:体操活動など、地域の様々な活動に利用されている鷺沼公園

### 解決すべき課題

以下の課題の解決が求められる。

### 維持管理について

#### ・担い手の不足・固定化・高齢化など

公園の維持管理活動に関わる人が少なく、また、現在関わっている人材も固定化、高齢化している現状があり、より多くの人に関わるしかけが必要である。

#### ・公園緑地管理運営協議会の存在・役割の周知・普及

公園緑地管理運営協議会の存在や役割が地域に広く知られていない現状がある。また、活動が清掃や樹木の剪定等の維持管理面にとどまっている団体が多く、要綱上含まれている公園の運営など地域のコミュニティづくりにまで至っている活動団体が少ない。また、そうした活動が可能であることがあまり知られていない現状がある。

公園緑地管理運営協議会の存在や本来の役割を区民に周知・普及して、より主体的な活動を広げていくことが求められる。



## 公園利用について

### ・利用層の偏り・固定化

公園を利用している人が限られている傾向があり、公園を地域コミュニティの拠点とするには、より多様な人が気軽に公園に集い利用することが必要である。

### ・コミュニティ価値の情報発信不足

公園のコミュニティ的価値に関する情報発信が不足している。公園を地域コミュニティの拠点として位置付けるために、公園の必要性やまちづくりにおける重要性について、もっとアピールしていくことが必要である。

### ・利用者マナー

一部の利用者に見られる公園の利用マナーの改善が求められる。公園の価値を地域で認識・共有し、公園に愛着を持つことが進めば、利用マナーが自然に改善されていくと考えられる。

## 解決策の検討 今後の課題



### 区民からの情報収集・提案募集

公園でやってみたいこと、公園に欲しい機能、多様な区民が仲良く楽しく使える公園にするための提案などを尋ねるアンケート調査票を作成し、区内のイベントや市民活動団体等に配布し、区民のニーズや情報の収集に取り組んでいる。（現在までのアンケート結果は資料編に掲載）

### 具体的な解決策(審議中)

#### 公園の魅力のアピール

- ・ 公園内への掲示板設置による公園で開催される各種イベントや維持管理活動への参加呼びかけ、運営企画のアイデア募集など、地域に向けた様々な情報発信を行う。
- ・ 宮前区でまちづくりの重要なテーマのひとつとして公園に取り組むことを、アピールしていく。フォーラムの開催や、公園の愛称の募集などのアイデアが挙げられている。

#### コミュニティのきっかけづくり

- ・ 公園に目を向けてもらうためのイベントの開催。スタンプラリーや体操、写真コンテストの開催などのアイデアが挙げられている。
- ・ 日常的に公園を利用できるしかけづくり。子ども遊び道具を積んだプレーリヤカーや公園キャラバン隊などのアイデアが挙げられている。

#### 維持管理・運営の担い手・組織

- ・ 公園の利用者自身によるルールづくりや地域での合意形成のしくみの確立。
- ・ 維持管理だけでなく、企画運営を行う組織の確立。

### 今後(平成 22 年度)の進め方

アンケートや区民会議フォーラムで得られた情報を元に、具体的な解決策の詳細や手法に関する審議を深め、より実現性のある提案を目指す。

必要に応じて、先進事例の研究なども踏まえながら進める。

## 2) 宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会



### 審議テーマの設定・目指すべき方向性

宮前区の「宝」や「顔」となりうる地域の資源を、地域おこしの核として捉え、「シティセールス」「文化・観光」「地域情報」「産業」などの課題を包含する「宮前区らしさ」として、地域で発見、共有、発信していくことで、地域コミュニティを醸成していく取組を審議しています。

### 開催経過

合計7回の部会を開催しました。

**第1回 平成20年6月23日(月) 18:00～19:50 出席委員8名**

部会の審議テーマについて意見交換

部会名称の決定……「宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会」に決定

**第2回 平成20年7月15日(火) 18:00～19:50 出席委員7名**

宮前区の宝を探す目的、宮前区のイメージ、宮前区の現状の資源

**第3回 平成20年9月22日(月) 18:00～19:50 出席委員9名**

宝や顔があるまちのイメージ など

**第4回 平成20年10月24日(金) 18:00～19:50 出席委員9名**

資源の整理・大分類、楽しみ方の分類、資源・宝・顔のイメージ図、区民への投げかけなど

**第5回 平成20年12月16日(火) 18:00～20:00 出席委員7名**

資源の整理・大分類、区民への資源募集の呼びかけ方法 など

**第6回 平成21年1月24日(金) 18:00～19:50 出席委員9名**

区民からの資源募集のモデル実施について、区民会議フォーラムの進め方 など

**第7回 平成21年3月3日(火) 18:00～20:15 出席委員7名**

区民会議フォーラムの進め方、今後の進め方など

### 審議内容

#### 現状



#### 宮前区の資源の現状

#### **自然、歴史文化、活動、都市農業などの魅力的な資源があまり区民に知られていない**

自然資源(例:多摩丘陵の豊かな緑を中心とした緑地や公園、平瀬川水系や湧き水)は「豊かな自然環境」という形で比較的区民に認知されていると考えられるが、歴史文化資源(例:古墳跡や遺跡、今も受け継がれる初山獅子舞、川崎屈指の古刹影向寺)はそのすばらしい価値が区民広く、十分に認知されるとはいえない状況がある。

また、特に子育て支援活動など、盛んな市民活動はもっと誇るべきものであり、住宅地のすぐそばで展開されている都市農業では、「かわさきそだち」にも指定されている質の良い産物がたくさんあるが、区内での販売ルートが乏しいこともあり、区民にあまり知られていない。

## **資源を統括的にまとめたわかりやすい資料が無い**

ガイドマップなど、宮前区内の資源を紹介する資料はこれまでもいくつか製作されているが、わかりやすさや、資料を見た人が紹介されている資源を楽しむことにつながっているかどうかという観点から考えると、十分なものではないという意見が出された。

## **宮前区観光協会の発足と活動**

平成19年6月、市内7区中では最も遅い形となったが、宮前区観光協会が設立された。

現在区内に向けて、特約店や観光情報取材記者の募集、ウォークイベントの開催など、地域の資源を活用した情報発信、観光事業の振興を図る活動を展開している。

## **その他の区内の資源を紹介する活動**

**みやまえぼーたろう**...宮前区の地域情報満載のポータルサイト。地元商店と連携した「花いっぱいプロジェクト」を展開するなど、地域貢献活動も展開

**みやまえ映像コンクール**...平成19年度に始まった、区内の中学生が作成した映像作品コンクール第2回となった平成20年度は、「中学生 宮前を知る」というテーマに基づき、区内の中学生が宮前区の地域資源に触れ、それをより多くの区民に知ってもらおうきっかけづくりともなった

## **宮前区に対する内外のイメージの現状**

### **閑静で自然豊かな良好な住宅地、教育水準も高い**

田園都市線沿線を中心に、都心へのアクセスの良さと、緑豊かな暮らしを併せ持つ住宅地としての人気が高い。子育て・教育・医療等の環境面でも定評があり、特に教育の評価は高く、子どもの教育のために宮前区に引っ越してきたという話が聞かれる。



写真：メディア露出度が高い「電車とバスの博物館」

### **繁華街が少なく、特徴・シンボルに欠ける面がある**

単独で広く紹介されたり、川崎市全体でのガイドブックに上位で紹介されたりするような施設に乏しい。

溝口や川崎に匹敵するような商業施設の集積はなく、特徴・シンボルに欠けるという意見がある。

### **区のイメージは「特にない」と回答した区民の割合が高い**

平成15年度に実施された「市民1万人アンケート」の結果によると、区のイメージを訪ねた設問に対し、「(宮前区のイメージは)特にない」と答えた回答者の割合が7区中、最も高かった。(約12%)「宮前区ってどんなまち?」と聞かれて、答えられるものや、共通のイメージが無いのではないかという意見も出された。

## **その他の宮前区をめぐる現状**

### **宮前地区と向丘地区**

宮前区は宮前地区と向丘地区の大きく二つの地区に分けられる。両地区は東名高速道路が概ねその境となっており、交通面での分断が指摘されているほか、宮前地区は相模国、向丘地区は武蔵国として発展してきた歴史もあり、文化的な違いが指摘されることもある。

### **田園都市線沿線の住宅地開発**

宮前区、特に田園都市線沿線地区は東急電鉄の多摩田園都市構想に基づき、良好な住宅地としての開発を主眼とした都市開発、まちづくりが進められてきた経緯がある。

### **メディアへの露出は田園都市線沿線中心**

TV、雑誌等へのメディアへの露出は、宮前区内では田園都市線が中心になっている現状があるとの指摘があった。



### 資源整理の提案

課題の抽出や解決策の検討に先立ち、既存の宮前区内の資源の情報の収集を行い、その特徴などの把握に努めた。また、それを広く区民に紹介することを見据え、資源の分類方法等について審議した。

### 5つの大分類…自然、歴史文化、産業、活動、まち・施設

資源の分類については、できるだけわかりやすくシンプルであるべきという意見を踏まえ、以下の5つの大分類が提案された。

自然 …… 緑・緑地・公園、水、生物、植物 など

歴史文化 …… 史跡・遺跡、歴史のある道、伝承・民俗文化、寺社仏閣、ゆかりの人物 など

産業 …… 食べ物、その他産物、農業、工業 など

活動 …… イベント、市民活動 など

まち・施設 …… ランドマーク・モニュメント、施設、道、商店 など

また、これらの資源を実際に紹介する際には、その資源のある地域やその資源を楽しむことができる時期などもデータ化し、資源データの検索の方法はできるだけたくさんあった方が良いとの意見が出された。

### 楽しむ方法…みたい(見/観)・ききたい(聞/聴)、買いたい・食べたい、やってみたい

宮前区の資源を紹介する際に、区民にその資源により親しみを感じてもらい、実際にその資源を楽しむことにつなげることを意識した項目として「楽しむ方法」という分類が提案された。

### 宝や顔があるまちのイメージ

課題解決によって目指す方向性をより明確にするため、宝や顔があるまちとは、どんなまちを示すのかについて意見交換し、イメージの共有を図った。

### 区民一人ひとりにとって…

#### ・自分が住んでいるまち(地域)について、区外の人に紹介することができる

地域の宝や顔を紹介することで、自分が住んでいるまちを紹介することができる。

#### ・地域に愛着を持っている(終の棲家とする)

地域に宝や顔があることにより地域に愛着を持つ区民が増え、定住率も上がり、宮前区を終の棲家とする区民が増えている(宮前区の地域特性として転出入が多く定住率が低いという指摘があった)。

#### ・近隣との良好なコミュニケーションが図れている

地域の宝や顔を核として、地域内での良好なコミュニケーションのやりとりが促進されている。

### 地域社会にとって…

#### ・豊かな地域コミュニティが形成され、地域の課題も地域が主体となって解決にあっている

地域の宝や顔を通して、地域に愛着をもつ区民が多くなることで、豊かなコミュニティが醸成され、地域課題の地域による解決にもつながっている。

## 資源・宝・顔 地域の資源を宝に、宝を顔に押し上げていく！

当初、それぞれの意味を明確にせず何気なく使っていた地域の「資源」「宝」「顔」という言葉だが、審議を進めるにつれ、その意味が明確になってきた。

### 宮前区の“資源”・・・まだ区民が知らない、区民にあまり知られていないものも含む

もっとも広い範囲をさす言葉で、まだ発見されていないものも含まれる。

### 宮前区の“宝”・・・区民に知られている、区民に大切にされているもの

資源の中でも、ある一定の地域や範囲の区民に知られているもの。また、区民に大切にされているものが“宝”である。

### 宮前区の“顔”・・・区外にも知られている、区民の誇り・シンボルになっているもの

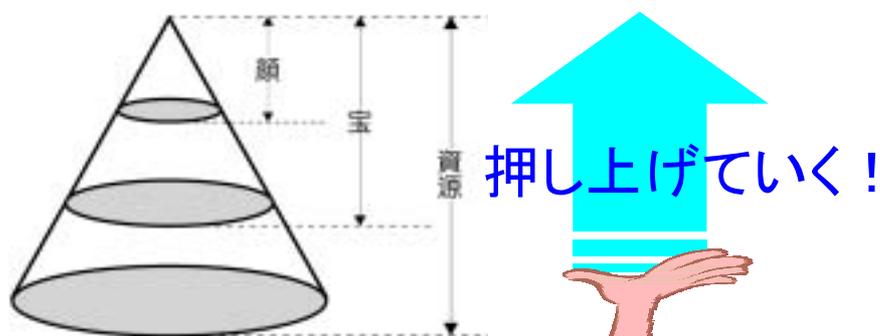
宝の中でもさらに、区外にも広く知られており、宮前区の魅力として広く認められているもの、区民の誇りやシンボルになっているものが“顔”である。

例えば、宝物はある地域や人々の間で密かに、門外不出の形で守られている場合も考えられるが、顔になるには、外からもその魅力が明確になっている必要がある。

## 地域の資源を宝に、宝を顔に押し上げていく！

“資源”“宝”“顔”の関係を模式図で示すと以下ようになる。共有の度合いは、資源が宝に、宝が顔になるほど高まると考えられる。地域の資源を“発見”し、それが“共有”されることで地域の宝になり、さらにそれが広く“情報発信”されることで、地域の顔となっていく。

部会の方向性として、地域の資源を宝に、宝を顔にと“押し上げていく”取組を目指していくことが確認された。



## 解決すべき課題

以下の手段（ノウハウ）の提案が課題と考えられる。

### 区内の地域の資源を地域で発見し 共有して 押し上げていくプロセス

- ・地域単位で、住民が関わりながら実現していけるプロセス、多世代が楽しみながら、参加できる手法が望ましい。

### 地域の資源を内外にPRするための具体的な手法

- ・発見した資源をより多くの区民により広く知ってもらい、触れてもらうきっかけをつくっていく手法。



### 地域の資源情報の募集

- ・平成 21 年 2 月から 3 月にかけて、実験的に区内のイベントや市民活動団体等に呼びかけ、地域の資源情報の収集に取り組んでいる。（現在までのアンケート結果は資料編に掲載）
- ・裏面が資源の情報を記入するフォームになっている募集チラシを作成し、配布、FAX や電子メール等で情報を寄せてもらう方法をとった。
- ・あわせて宮前区地域ポータルサイト「みやまえぽーたろう」内でも、宮前区の宝を紹介する掲示板「宮前区宝探し」が設置されている。  
<http://www.miyamae-portal.net/community/000000000113/>

### 具体的な解決策(審議中)

#### **小さな地域単位で資源を宝に押し上げる**

- ・最初に資源を発見、共有していく地域の設定については、小学校区から中学校区くらいの範囲が良いのではないかという意見が出ている。
- ・地域単位で発見・共有していき、資源を宝に押し上げていくプロセスとしては、ウォーキングやマップづくりなどのキーワードが出されている。

#### **区全体で宝を顔に押し上げる**

- ・より広い範囲での共有、宝を顔に押し上げていくプロセスとしては、区民祭などの既存のイベントの活用、地域対抗によるコンペなどのアイデアが出てきている。

#### **宝・顔に押し上げた区の資源を内外にPRしていく**

- ・宝や顔に押し上げた資源を区内外にPRしていく手法としては、キャラクターの作成、観光大使の創設と活用などのアイデアも出てきている。

### 今後(平成 22 年度)の進め方

集まった資源の情報を元に、地域レベルで地域の資源を宝に、宝を顔に押し上げていく方法やPRの手法を検討していく。

必要に応じて、先進事例の研究なども踏まえながら進める。

# 第3章 宮前区区民会議フォーラム 開催報告

## 開催概要

日時：平成21年3月15日(日) 13:30～16:30

会場：宮前区役所 4階 大会議室

目的： より多くの区民に区民会議の意義、検討内容を知ってもらう。  
参加した区民と共に、今期の審議テーマである、宮前区の公園や宝、地域コミュニティの形成について考える。

によって、実際の取組を進める段階になった時の担い手を増やす。

内容： 第1部 全体会 区民会議からの検討経過報告、地域の活動事例紹介  
第2部 分科会 2部会のテーマ別意見交換会(ワークショップ形式)  
第3部 全体会 分科会の発表

## 第1部 全体会 区民会議からの検討経過報告、地域の活動事例紹介

### 1) 部会の審議結果 ～中間報告～

公園・地域づくり部会の田邊部会長、宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会の高木部会長より、それぞれ今年度のこれまでの部会の検討経過、審議内容の中間報告がありました。



写真：中間報告をする高木部会長



写真：これまでの区民会議の活動に関わる掲示

### 2) 地域の活動事例報告

それぞれ部会のテーマに沿った、宮前区内の地域の活動事例報告がありました。

#### 公園・地域づくり 活動事例

##### 「宮前区こどもの遊び場を考える会 ポレボレ」 報告者：山岡 洋子さん

- ・ 時間、空間、仲間の“さんま(間)”がない、最近の子どもたち。コミュニケーション能力の低下、切れやすい子どもなどの諸問題、親の世代の課題などが指摘されている。
- ・ 子どもたちが、自分の責任で自由に遊ぶ「プレーパーク(冒険遊び場)」の活動を通して、失敗やトラブルも経験することで、子どもたちが健全に育つことを目指している。
- ・ 有馬ふるさと公園を舞台とした活動の紹介。サマープレーパークでの公園の斜面を利用したウォータースライダー、そうめん流しなど。
- ・ のこぎりなどの工具の使用、焚き火、穴掘りなども子どもたちは自分たちで楽しんでいる。ここでしかできない体験を一緒にすることで、より濃密な共有空間ができる。
- ・ 開かれた場であり、誰でも好きなときに来て、好きなときに帰れる場として運営している。
- ・ 学校でも家でもない、子どもが自然な自分を出せる場所となっている。



- ・ プレーパークで育った子どもが中学生や高校生になっても、通い続けてくれる例もあり、地域みんなでその子の成長を見守っている。
- ・ 地域の大人が自分の子ども以外の子どもと触れ合うきっかけづくりにもなっている。異世代の交流が進み、地域コミュニティの核になっている。
- ・ 情報紙「ポレポレ通信」を発行しており、地域の西有馬小学校の児童全員に配布している。
- ・ 地域の方との関係が非常に大切である。町会などへの挨拶もこまめに伺うことで、活動への理解を得る努力をしてきた。
- ・ 横浜市にはプレーパーク運営支援要綱が定められており、プレーパークにおける火の使用がプレーパークだけ特別に認められているが、川崎市ではまだそこまでの制度整備が進んでおらず、特に火の使用の対応について、難しさを感じてきた。
- ・ 「ご近所交流会」を年2回企画し、地域にも呼びかけて、公園事務所の許可を得た上で、火を起こし、うどんやカレーづくりなども行っている。来ていただいた方にプレーパークの趣旨説明なども行っている。

## 宮前区の宝さがし 活動事例 「宮前第1地区社会福祉協議会」

### 野川ふるさとカルタの作成 報告者：沖 真理さん

- ・ 2年ほど前に地区社協の広報紙の発行活動をしている広報部会で、もっと野川地区の良さを知ってもらう方法として、カルタ作成のアイデアが出てきた。
- ・ 古い資源も豊富ながら、新興住宅地としての顔も持つ野川地区では、特に新しい住民が地域の良さや歴史をあまり知らない現状がある。それを知ってもらう手段としてカルタが有効と考えた。
- ・ まず読み札を地域から公募した。当初はなかなか集まらなかったが、いろいろな呼びかけを行った結果300作品が集まり、選考委員会により45作品に絞り込んだ。
- ・ 絵札は地域在住のプロのイラストレーターに依頼した。丸投げするのではなく、写真やイラスト等の資料提供を行った。
- ・ 読み札の裏に読み込まれている地域資源の解説を入れた。元市教育委員会の方に何度も記載内容の確認、校正をいただいた。
- ・ 読まれている場所の地図も作成した。将来的にはその場所をぜひ訪ねて欲しいという思いがある。
- ・ 昨年2月末に完成。3月の福祉まつりでお披露目、販売、カルタ大会の開催を行った。
- ・ 今日まで様々なメディアで取り上げていただいている。



### 野川ふるさとカルタを活かした活動 報告者：亀ヶ谷 修さん

- ・ 立派なカルタであり、制作費用が結構かかった。地区社協の予算だけでは難しく、別会計でいただいていた寄付を、寄付者の意思も確認して制作費にあてた。
- ・ 1,000セット作成し、販売した他、地域の学校、特別養護老人ホーム、町会、子ども会、小中学校などに無料で配布し、ほぼ全て配布が終わっている。
- ・ 昨年（平成20年）12月7日、野川中学校区の地域教育会議でカルタに読み込まれた地域資源を巡るスタンプラリーを企画・実行した。野川地区はかなり広いので、野川小、西野川小、南野川小の学校区でそれぞれ学校を出発して、それぞれ周辺の10数ヶ所を回った。全体で100名ほどの参加があった。



- ・ 3年間をかけて、全地域をそれぞれ順に廻っていく計画であり、親子で参加していただき、野川地区の良さを再認識していただきたい狙いがある。
- ・ 町内会館で老人会がこのカルタで遊んでいる光景も見られている。
- ・ A1版の一覧ポスターも作成し、スタンプラリーの参加者に参加賞として配布した。家の中に掲示し、事あるごとに読んでいただくようお願いしている。裏に厚紙をはり、点線ごとに切れば、カルタになるように工夫した。

## 第2部 分科会 2部会のテーマ別意見交換会（ワークショップ形式）

休憩の後、公園・地域づくりと宮前区の宝さがしの分科会、それぞれ6人～10人程度でテーブルを囲み、部会の審議テーマに関する意見交換をワークショップ形式で行いました。

各テーブルの進行役は区民会議委員が務め、活発な意見交換が行われました。

### 公園・地域づくり部会の審議テーマ

- ・ 公園でやってみたいこと
- ・ 公園の課題とその解決法

### 宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会の審議テーマ

- ・ あなたの地域にある資源
- ・ その資源を区民に共有してもらう方法



## 第3部 全体会 分科会の結果発表

最後に、分科会のそれぞれのテーブルで出た意見について、お互いに発表しました。

### 公園・地域づくり部会 テーブル

#### 公園でやってみたいこと

飲食パーティー、読書や昼寝、火（花火や炊事、焚き火）、健康体操、イベント（コンサートや映画会、お祭り）、花と緑（実のなる木、菜園、花壇）、伝承あそびなど

#### 公園の課題とその解決法

規制・禁止事項

利用者責任の明確化、当事者同士の解決の場

汚い

ごみ持ち帰りの徹底

交流の場の創出

若者会の育成、校庭開放との連携、プレーリーダーや公園コーディネーターの育成



## 公園・地域づくり部会 テーブル

### 公園でやってみたいこと

みんなが参加する行事（ドッジボール大会、体操や太極拳など）、プレーパーク、水遊び、自然遊び、子ども横丁（お店）、秘密基地、宝さがし、青空昔話会、若者ダンス発表会、動物パーク、のど自慢大会、など

### 公園の課題の解決法

プレーパークの制度化、プレーリーダーや公園サポーターの育成、広報掲示板による地域への情報発信、各団体との協力、管理運営協議会の活動の充実

## 宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会 テーブル

### 地域にある資源

歴史文化（つつじ寺、菅生神社祭、泉福寺、祭囃子）  
自然（飛森谷戸、東高根森林公園、水沢の森、平瀬川、鮎の放流）  
活動（宮崎台さくら祭り、みやまえフェスタ、七夕サミット）  
産業（梨、キウイ、いちぢく、柿、宮前産フルーツを活用したケーキ・料理）  
まち・施設（リサイクル活用の WE ショップ、老舗、北部市場）



### 資源共有の方法

宮前知恵袋ガイド、観光協会の活用、映像コンクール、みやまえぼーたろうの活用、地域サロン、宮前区カルタ、各町会婦人部の活用、区役所ロビーでの地域フェアの開催 など

## 宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会 テーブル

### 地域にある資源

歴史文化（大山街道、庚申塚、寺社仏閣、有馬の神輿、影向寺所有こけしコレクション、考古学研究所、古墳）  
自然（谷戸巡り、等覚院つつじ、野川コスモス畑、ホタル）  
活動（太鼓ミーティング、ロビーコンサート）  
産業（馬絹の花桃、野川駿河屋甘納豆）  
まち・施設（川崎 IC、宮前スポーツセンター、カップパーク・フットサルコート、電車とバスの博物館）

### 資源共有の方法

地域版カルタ、マスコット作成・活用、道標の整備、スタンプラリー、ハイキングコース、一石二鳥・三鳥の活動（例えば高齢者の健康づくりと子どもの見守りを同時に）、各種団体との連携、老人会の活用、宝さがしへの賞品、小中学校との連携強化 など

## 第4章 今後のスケジュール

### 第2期宮前区区民会議 今後のスケジュール

年度		平成 21 年度											
月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
全体会			第1回区民会議			第2回区民会議			第3回区民会議			第4回区民会議	
						どちらかで、最終的な報告内容をオーソライズ				第2期の総括			
専門部会	企画	●			●			●			●	●	
	公園・地域	●		●	●		●	●		●	●		
	宝さがし	●		●	●		●	●		●	●		
その他						解決策を区長へ報告							フォーラム
													総括報告

全体会は、5月、8月、11月、2月に開催し、年内には課題解決策を取りまとめて、宮前区長へ報告する予定です。2月の全体会では第2期の活動の総括を行います。

公園・地域づくり部会と宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会は、10月までの全体会のない月に開催します。

~ 資料編 ~

## 第 2 期宮前区区民会議委員

	部会			氏名	選出区分	分野	団体名等
	企画	公園	宝				
1				ながの まさる 永野 勝	団体推薦	防災・地域交通	宮前区安全・安心まちづくり推進協議会
2				たなべ やすあき 田邊 保昭	団体推薦	福祉・健康	宮前区社会福祉協議会
3				よしだ こうたろう 吉田 亨太郎	団体推薦		宮前区老人クラブ連合会
4				ごとう ひとみ(~H20.11.30) 久保 ひろこ 久保 浩子(H20.12.1~)	団体推薦	子育て・教育	宮前区子ども支援関係者連絡会
5				かわにし かずこ 川西 和子	団体推薦		宮前区地域教育会議
6				かわい あきこ 河井 明子	団体推薦	自然・生活環境	グリーンフォーラム 21 世話人会
7				かわしま よししげ 川島 芳茂	団体推薦	産業・まちの活力	宮前商店街連合会
8				すずき かずこ 鈴木 和子	団体推薦	文化・観光	宮前区観光協会
9				よしおか きよし 吉岡 清	団体推薦	地域組織・ まちづくり	宮前区全町内会・自治会連合会 (向丘地区)
10				ふくもと たかし 福本 尚	団体推薦		宮前区全町内会・自治会連合会 (宮前地区)
11				まつい りゅういち 松井 隆一	団体推薦	地域特性	宮前区まちづくり協議会
12				さとう としえ 佐藤 利枝	公 募		
13				つねかわ やすお 恒川 康夫	公 募		
14				うがじん やすし 宇賀神 泰志	区長推薦		第 1 期区民会議 明日のコミュニティ部会長 (宮前区自主防災連絡協議会)
15				すずき けいこ 鈴木 恵子	区長推薦		第 1 期区民会議 高齢者福祉部会長 (在宅介護支援ホランティアグループ すずの 会)
16				たかぎ かずひろ 高木 一弘	区長推薦		飛森谷戸の自然を守る会
17				ちば まさゆき 千葉 将行	区長推薦		(株)フューチャーリンクネットワーク
18				まえだ まさこ 前田 正子	区長推薦		(財)横浜市国際交流協会
19				もくだい ゆみこ 目代 由美子	区長推薦		第 1 期区民会議 子ども部会長 (宮前区民生委員・児童委員協議会)
20				わたなべ よしお 渡辺 良雄	区長推薦		第 1 期区民会議 地域防災部会長 (宮前区全町内会・自治会連合会(向丘地区))

…… 委員長 …… 副委員長

…… 部会長 …… 部会メンバー

## 【参与】

## 市議会議員

浅野 文直	織田 勝久
飯田 満	佐々木 由美子
石川 建二	平子 瀧夫
石田 康博	矢沢 博孝
太田 公子	山田 晴彦

## 県議会議員

福田 紀彦	持田 文男
-------	-------

## 公園・地域づくり部会

公園を様々な活動をつなぐ場として捉える



## 宮前区の宝さがし〜ときめき再発見〜部会

地域の宝（資源）を地域おこしの核として捉える

目指すべき方向性

公園を地域コミュニティの場として活用していく

- ・公園がコミュニティの拠点になることで、公園に愛着が生まれ、管理が行き届く。
- ・コミュニティの場としての公園には、コアネーターの存在が重要不可欠。
- ・各町区の公園は区でも多い方なので、これらの公園がいきい場所になれば、区民の宝になる。
- ・子育てが盛んな世代は公園に行かなくなり、楽しそうな企画があれば通りがわりでも参加できるのではないかな

全体会での意見など

公園・地域に関する現状

- ◆ 地域コミュニティなどに関する現状と取組  
(公園を絡めた解決策を視野に入れて…)

第1期区民会議では、遊歩課題である高齢者交流や、子育て支援、地域防災などを効果的に行うには、原の見える関係づくり(地域コミュニティ)が重要であると確認された。

- ◆ 公園そのものに関する現状と取組

区内には190の公園緑地がある。  
うち、街区公園：170 石調公園：6 その他：14

公園緑地・由路樹に関する台帳が急増している  
H12：714件→H18：1,065件

地域の公園は地域が主体となって管理するのが、市の基本方針となっている。宮前区では129箇所が地域による維持管理活動等が行われている。  
うち、公園緑地管理運営協議会：51

公園緑地管理運営協議会：78

レクリエーション、憩いの場に加え、緑地、防災拠点など公園には多様な機能がある。

夏祭りや読語り等地域のイベント会場、ラジオ体操、健康体操の会場などとして使用されている。

一部の公園で、施設の老朽化や管理が十分でないケースが見られる。

誰でも使えるオープンカ-スであるが、その利用方法は、立地や世代によって利用が対立する場合がある。

ゴミの不法投棄、大やらの責など、一部に、マナーの悪い利用者がいる。

理想とする公園像

- ◆ 望ましい施設  
トイ、ベンチ、看板、時計、砂場などがあがられたが、地域のニーズや実情によって異なる
- ◆ 維持管理・運営のあり方  
地域の多様な世代が、できる範囲で無理なく主体的に維持管理に関わっている
- ◆ 公園利用者自らが、自主的に公園の維持管理、ルールづくり、催し物の企画運営に関わることができる
- ◆ 地域での使われ方(コミュニティ面)  
昔ながら子どもからお年寄りまで、多世代の人が自由に利用しており、通年利用の愛着ができていく

地域の祭りやイベント会場としても使用され、地域の交流が盛られている

解決すべき課題

- ◆ 維持管理について  
活動に属する人が少ない、参加者の固定化・高齢化が見られる。  
公園緑地管理運営協議会が存在・役割とも地域にあまり知られていない。
- ◆ 公園利用について  
自主的な公園利用のルールをみ込んで話し合う組織としての公園緑地管理運営協議会の役割が内部の人にもあまり知られていない。
- ◆ 公園利用について  
公園の利用者に偏りがあり、特定の人しか利用しない傾向がある。  
公園のコミュニティの層面に関する情報発信が不足している。  
利用者のマナーが良くない(ごみ・たばこ・ペットなど)

具体的な課題解決策(議論中)

- ◆ 公園の魅力アップ

公園内への視覚的設置による情報発信

公園からのまちづくりの必要性のアピール

- ◆ コミュニティのきっかけづくり

公園に目を向けようためのイベントの実施  
例) スタンブラリー、体操、等身コンテンツなど

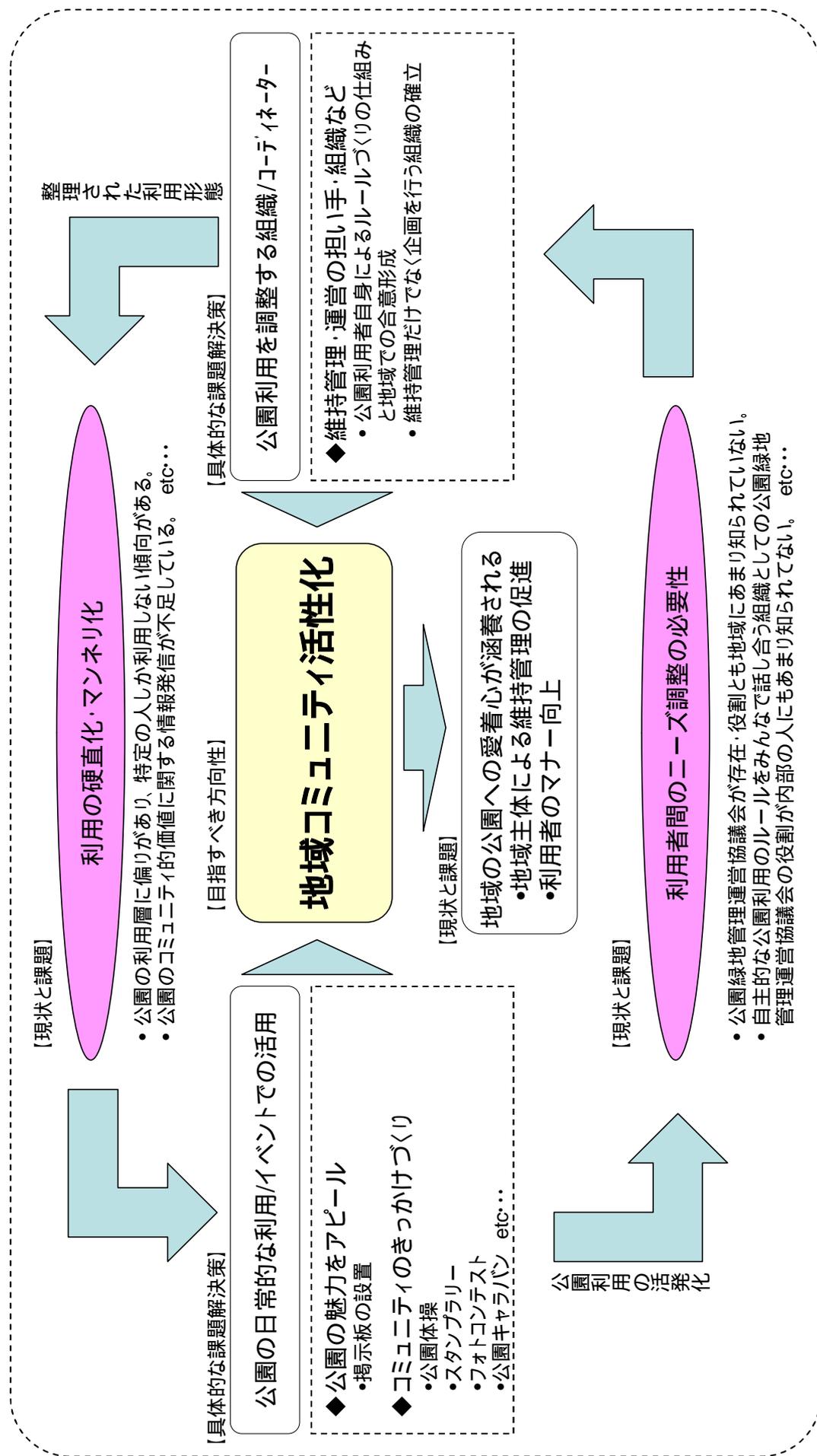
日曜日に公園を利用できる仕掛けづくり  
例) フレイリアカー、公園キヤラバンなど

- ◆ 維持管理・運営の担い手・組織など

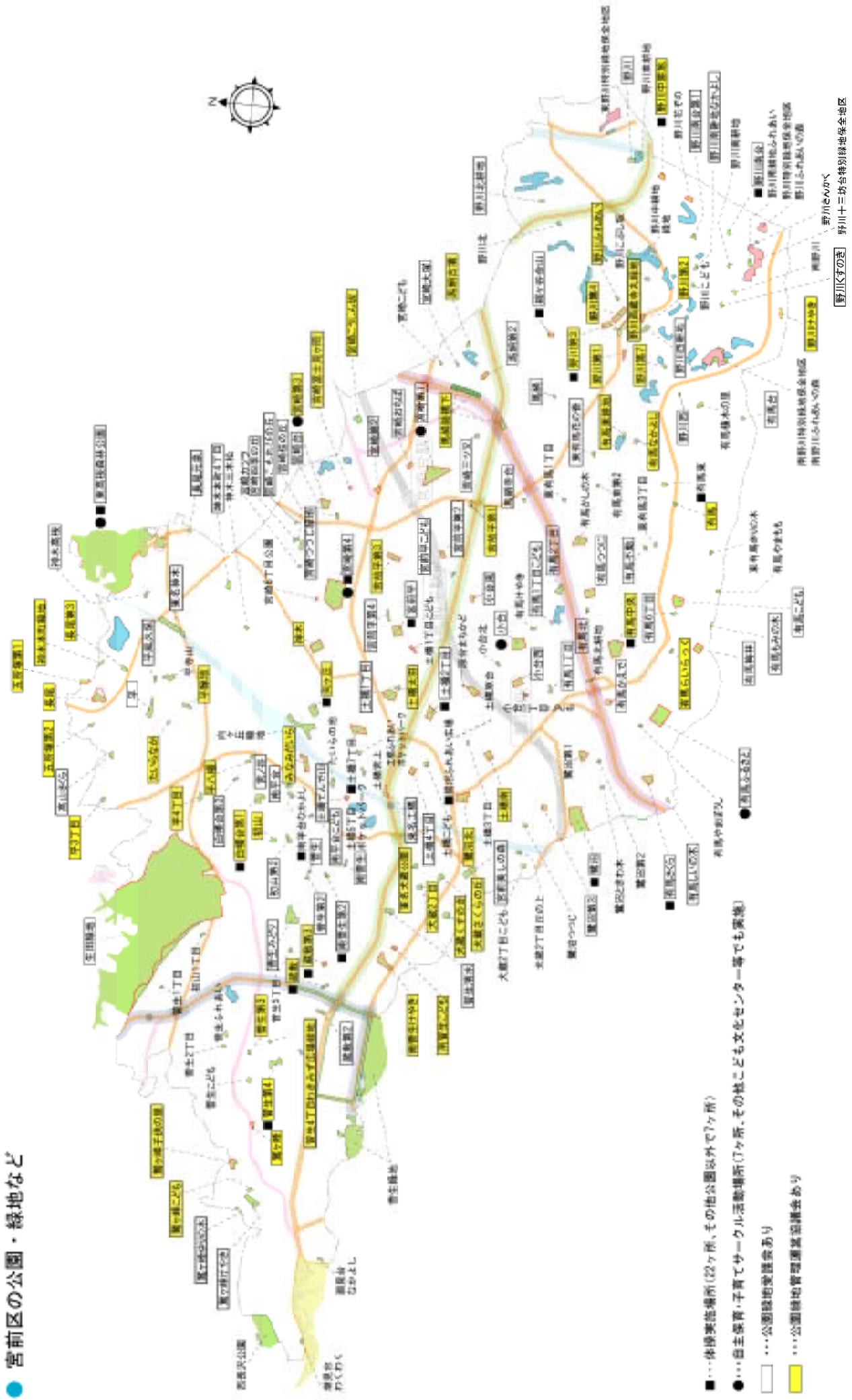
公園利用者自身によるルールづくりの仕組みと組織での合意形成

維持管理だけでなく企画を行う組織の確立

# 公園・地域づくり部会 具体的な課題解決策 検討資料



● 宮前区の公園・緑地など



■・・・体育施設場所(2ヶ所,その他公園以外で7ヶ所)

●・・・自主保育・子育てサークル活動場所(7ヶ所,その他こども文化センター等でも実施)

□・・・公園緑地管理委員会あり

■・・・公園緑地管理委員会あり



## 公園・地域づくりアンケートまとめ（平成21年3月23日現在）

### 実施方法

- ・アンケート票を用いた「まちづくり広場 みやまえ」(平成21年2月21日(土)開催)会場での配布・回収
- ・アンケート票を用いた郵送・ファックス・電子メールでの回収
- ・ホームページによる回答

回答者 11名

### Q1 公園でこんなことをしたいな、出来たらいいなと思うことは何ですか？

#### [イベント・催事等]

- ・ ストリートライブ。子ども向けの音楽をぜひ！ダンスや空手など、夢を運ぶような楽しいものをぜひ！（多摩区・54歳）
- ・ 公園でお泊り（テント）（有馬・5歳）

#### [火気の使用]

- ・ たき火（3名：南平台・30歳代、有馬・30歳代、東有馬・30歳代）  
火があると年代かわらず色んな人が集えると思う。「危ないもの」と子どもを遠ざけるのではなく、体験することで危なさを知って欲しい。  
こどもが育つ上で火も重要。火を管理するには大人が必要だが、責任をとれる大人がいれば焚き火をして煮炊きして一緒に食事をしたり焼き芋をしたり、火を囲んで食事をするとそこにいる人の絆も深まると思う。
- ・ バーベキュー（3名：有馬・5歳、有馬・30歳代、区内(地域不明)）
- ・ 落ち葉たき
- ・ 花火（東有馬・30歳代）

#### [水遊び・プール]

- ・ 泥遊び・水遊び（3名：南平台・30歳代、東有馬・30歳代、有馬・30歳代）  
思い切り水遊び：大人からすると水がもったいないけど、子どもにとっては思い切り水で遊ぶのは大事なこと。  
こどもがやりたくなることを禁止するのではなく、できるだけやれる場で公園はあってほしい。
- ・ 子どもプール（有馬・30歳代）

#### [ボール遊び・球技]

- ・ ボール遊び（3名：有馬・30歳代、南平台・30歳代）  
子どもの野球、サッカーなども禁止すべきではない。大人のゴルフ練習なども、各自の責任のもとに行ってもよいはず。  
子どもが自由に遊べるように：なるべく禁止事項がなくなればいいな。ボール遊び禁止の公園が多いですね。

#### [花・樹]

- ・ 花つみ・花畑（2名：区内(地域不明)、宮崎）  
花壇の花つみについて？
- ・ 木登り（2名：宮崎、有馬・30歳代）  
落下の危険性。自己責任。親の考え方（宮崎）

【欲しい施設】

- ・ トイレ（2名：宮崎、区内(地域不明)・70歳代）
- ・ ひみつ基地：反対意見。犯罪発生の可能性大（宮崎）
- ・ ドッグラン（宮崎・34歳）
- ・ シーソー（区内(地域不明)・70歳代）
- ・ てつぼう（宮崎・34歳）

Q2 公園にこんなことや、こんなものがあったら良いなと思うものはありますか？

【情報発信の仕掛け】

- ・ 掲示板。もっと子どものために公園集会所を作っていただきたい。（区内(地域不明)・70歳代）

【遊具・遊び場】

- ・ 木製遊具（南平台・30歳代）  
管理の問題等難しいだろうが、昔のような遊具はいろんな遊び方ができて面白かった。
- ・ ツリーハウス、小さい子向けと大きい子向けの遊具、砂ではなく土（有馬・30歳代）
- ・ プレーパーク（南平台・30歳代）  
今も有馬ふるさと公園でやっているが、子どもが自由に遊べ、それを見守る大人がいる場。少しの危険がある場が子どもには必要だと思う。見ている大人がちゃんといれば。
- ・ 全面の芝生

【水遊び場・水辺】

- ・ 井戸・水遊び・プール（3名：宮崎大・34歳、南平台・30歳代、有馬・5歳）  
水遊びするのにわいている水だったら気にせず遊ばせられる。
- ・ 自然観察ができるピオトープ（区内(地域不明)）

【トイレ等便益機能】

- ・ トイレ（4名：有馬・30歳代、東有馬・30歳代、有馬・30歳代、区内(地域不明)）  
公衆トイレが少ないと思う。モラルが守られるか心配だが、きれいな自慢ができるトイレを目指すのも町おこしとしておもしろいのではないか。
- ・ 時計
- ・ あずまや・ログハウス（3名：宮崎・34歳、有馬・30歳代、東有馬・30歳代）
- ・ ゴミ箱（有馬・30歳代）
- ・ 駐車スペース（有馬・30歳代）
- ・ 遊びの道具箱（有馬・30歳代）
- ・ 広い広場（自由に使える多目的スペース）（有馬・30歳代）

【その他】

- ・ 公園は子どもの公德心を養う場所でもあることを忘れないように。（宮崎）

Q3 どうすれば、さまざまな区民がみんなで仲良く・楽しく使える公園になると思いますか？

【プレーリーダー等遊びを指導する人】

- ・ プレーリーダーのように親でも先生でもない大人、遊びを見守り、子どもの側に立って、同じ目線でいられる人がいると、子どももイキイキと遊べると思う。（南平台・30歳代）
- ・ 各年齢の子どもたちが安全に遊べるように、監視委員的な人がいると良い。小さい子が遊んでいる

時に、小学生がすべり台で追いかけてっこをしていたりして、ぶつかっている時がある。(宮崎・34歳)

- ・ 出張プレーパーク(南平台・30歳代)

【近隣や利用者間の理解とそのための情報交換の場】

- ・ スーパーからもらってきたダンボールで坂すべりしていたら、近所の住民から草が枯れる、公園が汚れるとクレームがあり、子どもがかわいそうでした。「どンドン遊べ」と言う住民がいい。(多摩区・54歳)
- ・ 危険だから、迷惑だからと何でも禁止してはいけない。自由に使う その上で責任を持つようにしなければ。(有馬・30歳代)
- ・ 近所の人たちが集うような仕掛けがあればいいのかな?(有馬・30歳代)
- ・ 公園にみんなの声が聞けるポストをつくり、もっとみんなが利用できるような公園作りを目指す。また年齢によって公園に求めるものが違うので、どう折り合うかが問題。異年齢の人たちが交流出来る場や伝言板を作り、お互いの意見を尊重しながら公園を利用する工夫を見いだしていくようにする。(区内(地域不明))
- ・ 都会では公園をいろいろなように使いたい人がいるので、楽しく仲良くは難しいが...意見がある人はクレームではなく意見として言える場、使う人同士が話せる場があるといいのかな?相談窓口がクレームに反応して何もかも禁止ではなく意見をきく場、どう使っていくか考える場になるといいのかな?(有馬・30歳代)

【利用者自身による維持・管理の仕組】

- ・ 使用する方が掃除用具を持参の上、遊んだ後きれいにすること。(区内(地域不明)・70歳代)
- ・ 自治会等に整備の権限を与え、助成金などを給付してみてはどうか?抜き打ち的に利用者のアンケートを分析し、正しく運営されているかリサーチし、まずければ従来通りのやり方、良ければ続ける方向にすれば、地域が活性化するのではないか?
- ・ ゴミを持ち帰る。ベンチの下にタバコの吸殻がよく落ちている。まずきれいに、気持ち良く使いたい。(東有馬・30歳代)

【その他】

- ・ 火をたいて食べ物を作り、食べ、遊べるようなイベント(南平台・30歳代)
- ・ 公園でお祭り(有馬・5歳)

目指すべき方向性

地域みんなて共有できる宝物（顔）を通して地域への誇りや愛着を育み、地域コミュニティの形成を図る。

全体会での意見など

- ・ときめき再発見はいい名前だ。宝が活用されないとときめかない。
- ・地域を高める。観光地として、住まいとしての価値を高める。深堀区には知られていない宝がまだまだある。
- ・新しいものを採ることも重要だが、あるものを利用することで新しいものを作ることも必要。
- ・高前区がどんなところかアピールするものがない。
- ・宮前区は縁がたくさんあって、きれいなまちのイメージである。いいまちだと多くの人が思えるようにしたい。

- ・「やってみたい」がたくさん出てくると良い。
- ・中学校区単位くらいで、地域のみんなて宝探しを探してもらえるような動きにしたい。
- ・身近な地域での宝と区全体の宝の2本立てで考えられたらいいと思う。

宮前区の宝・顔に関する現状と取組

- ◆地域資源（宝もの）に関する現状
  - 歴史文化・自然・活動・都市農業など多くの魅力的な資源はあるが、区外にあまり知られていない。
  - 区内の資源を有効的にまとめたいとわかりやすい資料が無い。
  - 観光協会が発足し、区内の魅力発信に向けた活動を開始した。
  - 目に見える宝のほか、目に見えない宝として風土などがある。
- ◆宮前区に対する内外のイメージ
  - 自然豊かで閑静な住宅地で、教育水準も高いといわれているが、繁華街が少なく、特徴・シンボルに欠ける面がある。
  - 区のイメージで「とくにない」の回答した区民の割合が市内7区で最も多い（H15、市民1万人アンケート）。
  - 「宮前区ってどんなまち？」と聞かれて、答えられるものや、共通のイメージが無いのではないかと。
- ◆その他 宮前区をめぐる現状
  - 宮前区と向丘地区は、東名高速道路が通るその恵となっている。
  - 宮前地区には相模の国の影響が、向丘地区には武蔵の国の影響が残っている？
  - 元々、田原市市役所を中心、良好な住宅地として開発されてきた経緯がある。
  - メディア等の露出が多いのは、田原市市役所沿線の地域が中心である。

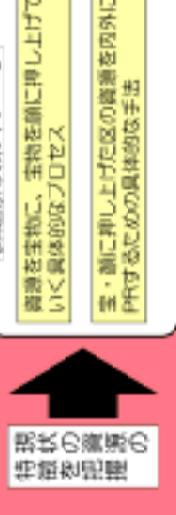
宝や顔があるまちのイメージ

- ◆区民一人ひとりにとって・・・
  - 自分の住んでいるまちについて、区外の人に紹介することができる
  - 地域に愛着を持っている（顔の専門家とする）
  - 地域を大切に思い、近隣との良好なコミュニケーションが望めている
- ◆地域社会にとって・・・
  - 地域に愛着を持つ区民が多くなることで、豊かな地域コミュニティが形成され、地域の課題も地域が主体となって解決にあたっている

解決すべき課題

- 区の「宝」「顔」となりうる様々な資源を区内で共有し、区外には広くPRする必要がある。
- PRを効果的に行うためには、資源の特徴をよく把握する必要がある。

【課題解決策に向けた検討手法】

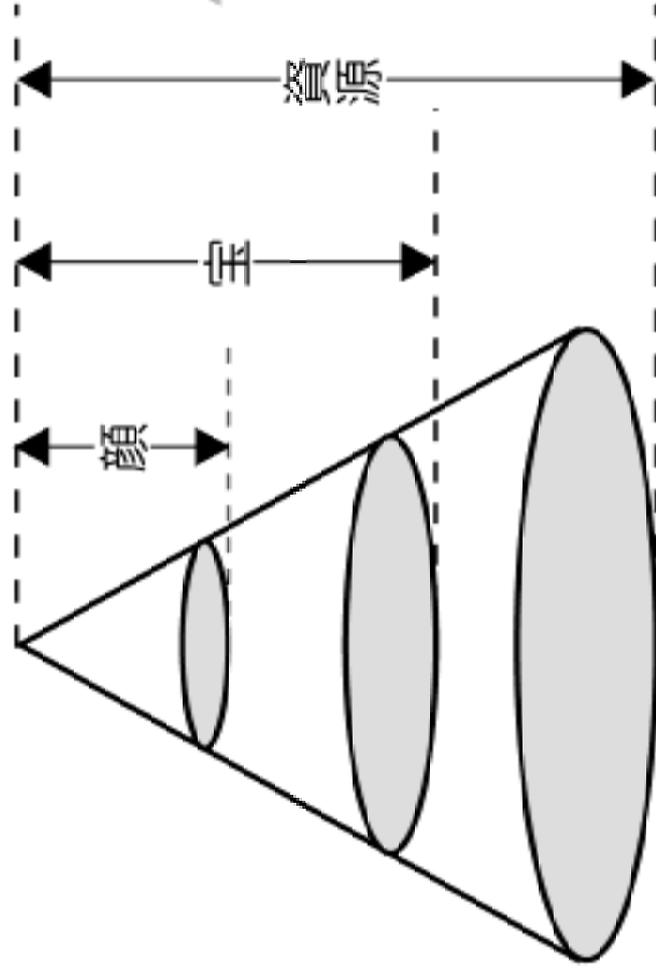


具体的な課題解決策（議論中）

- ◆地域で資源を発掘し共有化するための具体的な手法
  - 小さな地域単位で資源を宝に押し上げる
  - 【これまでのキーワード】
    - 中学校区単位で美穂/学校単位で美穂/町内会・自治会で美穂/ウォーキング/マップづくり
- ◆小さな地域単位の宝を区全体の宝にするための具体的な手法
  - 区全体で宝に顔に押し上げる
  - 【これまでのキーワード】
    - 区民祭の活用/地域対抗による発見した宝のコンパ大会
- ◆宝・顔に押し上げた区の資源を内外にPRするための具体的な手法
  - 【これまでのキーワード】
    - マスコットキャラクター/観光大使の創設・活用

# 宮前区の宝さがし〜ときめき再発見〜部会 具体的な課題解決策 検討資料

【資源〜宝物〜顔の関係イメージ】



【共有の度合い】

- 区民の誇り・シンボルになっている区外にも知られている
- 区民に大切にされている
- 区民に知られている
- あまり区民が知らない、知られていない

【宝物の分類…宮前区案】

大分類→中分類の案

- ①自然 風景・緑・水・生物・植物など
- ②歴史文化 史跡・伝承・芸術・ゆかり人物など
- ③くらし・産業 産物・農業・工業など
- ④ふれあい・交流 イベント・スポーツ・市民活動など
- ⑤まち・施設 商店街・ランドマーク、建築物、施設など

「楽しむ方法」として「みたい(見・観)・ききたい(聞・聴)」「買いたい・食べたい」「やってみたい」を加えてチェックする。

# 宮前区の資源一覧(H21.2.12現在)

## 【地域別】

宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会 審議資料

町名	大分類	中分類	資源名	みたい・ききたい	買いたい・食べたい	やってみたい	
区内全域	自然	緑・緑地・公園 植物	宮前区の里山				
			宮前区の花・コスモス				
			宮前区の木・サクラ				
	歴史文化	伝承・民俗文化	宮前音頭				
			武蔵野音頭				
	産業	食べ物	宮前のブロッコリー				
			宮前のトマト				
			宮前のダイコン				
	まち・施設	農業	盛んな都市農業				
		道 その他	名前のついた坂 教育水準が高いと言われている				
野川	自然	緑・緑地・公園 水 植物	野川十三坊台特別緑地保全地区				
			野川ふれあいの森				
			南野川ふれあいの森				
			矢上川・有馬川水系				
			影向寺のイチョウ、サルスベリ				
			影向寺の乳イチョウ				
			野川梅の里				
			野川のコスモス畑				
	歴史文化	史跡・遺跡	野川神社境内遺跡				
			十三菩提遺跡				
		伝承・民俗文化 寺社仏閣	野川囃子				
			和田八幡宮 西蔵寺 影向寺 野川神明社				
	産業	食べ物	宮前メロン お好み甘納豆				
	まち・施設	商店	天然酵母のパン屋				
	東有馬	自然	水	矢上川・有馬川水系			
			植物	下有馬不動尊のヤブツバキ			
歴史文化 まち・施設		寺社仏閣 施設	長善寺 有馬療養温泉旅館				
有馬	自然	水 植物	矢上川・有馬川水系				
			有馬椿の里				
			有馬植木の里				
			有馬梅林公園				
			有馬つつじ公園				
			ケヤキ				
	歴史文化	歴史のある道 伝承・民俗文化	大山街道				
			有馬囃子 有馬大正踊り八木節				
		寺社仏閣	有馬神明神社 福王寺 有馬不動堂				
			その他	川崎考古学研究所			
まち・施設	商店	ペット業界のパイオニア店舗					
鷺沼	自然	緑・緑地・公園	カッパーク鷺沼				
	歴史文化	歴史のある道	大山街道				
	まち・施設	ランドマーク・モニュメント	(駅前のシンボル)				
		施設	フロントタウン鷺沼 鷺沼ボウル				
土橋	自然	緑・緑地・公園	カッパーク鷺沼				
	歴史文化	伝承・民俗文化 寺社仏閣	土橋万作踊り				
			護符・オオカミ伝説				
			正福寺 土橋神社				
	まち・施設	施設	東名川崎IC				

町名	大分類	中分類	資源名	みたい・ ききたい	買いたい・ 食べたい	やって みたい
宮前平	歴史文化	歴史のある道	大山街道			
		寺社仏閣	八幡神社			
	まち・施設	施設	天然温泉 湯けむりの庄			
小台	自然	緑・緑地・公園	カッパーク鷺沼			
		植物	イヌツゲ・イロハカエデ			
	歴史文化	歴史のある道	大山街道			
	産業	食べ物	ふる舞いそば			
犬蔵	自然	水	湧水			
		生物	ホタル			
	歴史文化	寺社仏閣	犬蔵天神社			
水沢	自然	緑・緑地・公園	菅生緑地			
		水	平瀬川水系			
	歴史文化	伝承・民俗文化	平瀬川の歌			
		寺社仏閣	如意院			
産業	食べ物	産みたて卵				
	まち・施設	施設	川崎市中央卸売市場北部市場			
潮見台	歴史文化	史跡・遺跡	潮見台遺跡			
菅生ヶ丘	自然	水	平瀬川水系			
		歴史文化	寺社仏閣	八雲神社(天王社)		
菅生	自然	緑・緑地・公園	生田緑地			
		水	平瀬川水系			
		植物	イトヒバ			
	歴史文化	歴史のある道	鎌倉古道			
		伝承・民俗文化	初山の獅子舞 平瀬川の歌			
		寺社仏閣	秋月院 長安寺 菅生神社			
まち・施設	ランドマーク・モニュメント	蔵敷交差点モニュメント				
五所塚	自然	緑・緑地・公園	生田緑地			
		歴史文化	史跡・遺跡	権現台遺跡		
平	自然	緑・緑地・公園	生田緑地			
		水	平瀬川水系			
		植物	白幡八幡大神のクスノキ			
			平中学校の保存樹林			
	歴史文化	伝承・民俗文化	平瀬川の歌			
			平囃子			
			白旗八幡大神の禰宜舞			
産業	食べ物	寺社仏閣	白幡八幡大神 東泉寺			
		わがままいちご				
		唐辛子エッセンス ハーブピネガー				
南平台	産業	食べ物	カッププディング			
初山	自然	緑・緑地・公園	生田緑地			
		水	湧水			
		生物	ホタル			
	歴史文化	伝承・民俗文化	初山の獅子舞			
		寺社仏閣	本遠寺			
神木本町	自然	緑・緑地・公園	東高根森林公園			
		水	平瀬川水系			
		植物	東高根のシラカシ林 等覚院のツツジ			
	歴史文化	史跡・遺跡	東高根遺跡			
		伝承・民俗文化	平瀬川の歌			
		寺社仏閣	長尾寺 神木天満宮 神木山等覚院			
産業	食べ物	神木とろろプリン				

町名	大分類	中分類	資源名	みたい・ききたい	買いたい・食べたい	やってみたい
宮崎	自然	植物	NEC跡地の街路樹など			
	歴史文化 まち・施設	歴史のある道	大山街道			
		施設	電車とバスの博物館			
馬絹	自然	植物	泉福寺のイチョウ・サルスベリ			
	歴史文化	史跡・遺跡 寺社仏閣	馬絹古墳			
			泉福寺			
			馬絹神社			
			慈照寺			
			浄照寺			
	産業	食べ物	馬絹の小菊			
馬絹の花桃						

【分野別】

大分類	中分類	資源名	町名	みたい・ききたい	買いたい・食べたい	やってみたい	
自然	緑・緑地・公園	宮前区の里山	区内全域				
		南野川ふれあいの森	野川				
		野川ふれあいの森	野川				
		野川十三坊台特別緑地保全地区	野川				
		カッパーク鷺沼	鷺沼				
			土橋				
			小台				
		菅生緑地	水沢				
		生田緑地	菅生				
			五所塚				
		平					
		初山					
		東高根森林公園	神木本町				
	水	矢上川・有馬川水系		野川			
				東有馬			
			有馬				
		湧水	犬蔵				
		平瀬川水系		水沢			
				菅生ヶ丘			
			菅生				
			平				
		湧水	初山				
		平瀬川水系	神木本町				
	生物	ホタル		犬蔵			
				初山			
	植物	宮前区の花・コスモス		区内全域			
				区内全域			
		宮前区の木・サクラ	区内全域				
		影向寺の乳イチョウ	野川				
		影向寺のイチョウ、サルスベリ	野川				
		野川梅の里	野川				
		野川のコスモス畑	野川				
		下有馬不動尊のヤブツバキ	東有馬				
		有馬植木の里	有馬				
		有馬椿の里	有馬				
		有馬梅林公園	有馬				
		有馬つつじ公園	有馬				
		ケヤキ	有馬				
		イヌツゲ・イロハカエデ	小台				
		イトヒバ	菅生				
		平中学校の保存樹林	平				
ケヤキ		平					
白幡八幡大神のクスノキ		平					
等覚院のツツジ		神木本町					
東高根のシラカシ林		神木本町					
NEC跡地の街路樹など	宮崎						
泉福寺のイチョウ・サルスベリ	馬絹						

大分類	中分類	資源名	町名	みたい・ききたい	買いたい・食べたい	やってみたい	
歴史文化	史跡・遺跡	野川神社境内遺跡	野川				
		十三菩提遺跡	野川				
		潮見台遺跡	潮見台				
		権現台遺跡	五所塚				
		東高根遺跡	神木本町				
	歴史のある道	馬絹古墳	馬絹				
		大山街道	有馬 鷺沼 宮前平 小台				
		鎌倉古道	菅生				
		大山街道	宮崎				
		宮前音頭	区内全域				
		武蔵野音頭	区内全域				
		野川囃子	野川				
		有馬大正踊り八木節	有馬				
		有馬囃子	有馬				
		護符・オオカミ伝説	土橋				
	伝承・民俗文化	土橋万作踊り	土橋				
		平瀬川の歌	水沢				
		初山の獅子舞	菅生				
		平瀬川の歌	菅生				
			平				
		白旗八幡大神の禰宜舞	平				
		平囃子	平				
		初山の獅子舞	初山				
		平瀬川の歌	神木本町				
		寺社仏閣	野川神明社	野川			
			影向寺	野川			
			和田八幡宮	野川			
			西蔵寺	野川			
			長善寺	東有馬			
			有馬不動堂	有馬			
	有馬神明神社		有馬				
	福王寺		有馬				
	土橋神社		土橋				
	正福寺		土橋				
	八幡神社		宮前平				
	犬蔵天神社		犬蔵				
	如意院		水沢				
	八雲神社(天王社)		菅生ヶ丘				
	菅生神社		菅生				
	秋月院		菅生				
	長安寺		菅生				
	白幡八幡大神		平				
	東泉寺		平				
	本遠寺		初山				
	神木天満宮		神木本町				
	長尾寺		神木本町				
	神木山等覚院		神木本町				
	泉福寺		馬絹				
	浄照寺		馬絹				
	慈照寺	馬絹					
馬絹神社	馬絹						
その他	川崎考古学研究所	有馬					

大分類	中分類	資源名	町名	みたい・ききたい	買いたい・食べたい	やってみたい
産業	食べ物	宮前のブロッコリー	区内全域			
		宮前のダイコン	区内全域			
		宮前のトマト	区内全域			
		宮前メロン	野川			
		お好み甘納豆	野川			
		ふる舞いそば	小台			
		産みたて卵	水沢			
		唐辛子エッセンス	平			
		ハーブピネガー	平			
		わがままいちご	平			
		カップブディング	南平台			
		神木とろ～りプリン	神木本町			
		馬絹の小菊	馬絹			
		馬絹の花桃	馬絹			
		農業	盛んな都市農業	区内全域		
	まち・施設	ランドマーク・モニュメント	(駅前のシンボル)	鷺沼		
蔵敷交差点モニュメント			菅生			
施設		有馬療養温泉旅館	東有馬			
		鷺沼ボウル	鷺沼			
		フロントタウン鷺沼	鷺沼			
		東名川崎IC	土橋			
		天然温泉 湯けむりの庄	宮前平			
		川崎市中央卸売市場北部市場	水沢			
		電車とバスの博物館	宮崎			
		道	名前のついた坂	区内全域		
商店		天然酵母のパン屋	野川			
		ペット業界のパイオニア店舗	有馬			
その他		教育水準が高いと言われている	区内全域			

## 宮前区の宝さがしアンケートまとめ（平成 21 年 3 月 23 日現在）

### 実施方法

- ・ アンケート表を用いた「まちづくり広場 みやまえ」（平成 21 年 2 月 21 日（土）開催会場での配布・回収
- ・ アンケート票を用いた郵送・ファックス・Eメールでの回収
- ・ ホームページによる回答

回答者 7 名（複数回答あり）

推薦するもの	場所・季節など	推薦理由	推薦者	回答種別
平瀬川	森林公園～菅緑地の間	私たちの町を流れる川。子どもたちと一緒に川に沿って歩くと色々な発見があり、よく歩いています。特に途中にあるとんぼり谷戸は四季を通じて、子どもと過ごす中で自然のありがたみを感じます。	30代女性	まちづくり広場参加者
小台公園	春	土もあって、のんびり遊べる公園。桜の季節とってもキレイ	30代女性	まちづくり広場参加者
東高根森林公園	神木本町	紫陽花の群生する石段が絵になります。湿生植物の木道がとても心地よく散策にもってこいです。登りきったところで、芝生の広場、広々とした芝生と青空、森林浴にもってこいです。	60代女性	FAX
森林公園	オールシーズン	自然の中でのんびりとできる。子ども連れでも、大人でも。	60代男性	まちづくり広場参加者
森林公園 シラカシ		緑を大事にしていく必要がある。これ以上少なくならないように。	?代女性	まちづくり広場参加者
宮前区の公園	有馬ふるさと公園、宮崎第4公園、宮崎第1公園、有馬中央公園、菅生緑地など	自然の地形が活かされていて、木が茂っていて、自然が豊富。特に有馬ふるさと公園。森のようなふるさと公園では、どんぐり、落ち葉、のいちご、斜面、いろいろな自然で子どもが自由な発想で遊ぶことができる！ 平らな広場につくられた遊具、炎天下だと暑い！という都会の良くある公園とは違う！！	30代女性	メール
プレーパーク 有馬ふるさと公園		自分の責任で遊ぶということをモットーにこどもの遊びについて考えるコミュニティーとその場をつくらうとするグループポレポレが運営するプレーパーク そこにはおらかな大人が多く、子どもたちも目を輝かせて遊んでいる	30代女性	メール

推薦するもの	場所・季節など	推薦理由	推薦者	回答種別
自主保育	宮前区内の公園等	川崎市内で今や幼稚園、保育園と並んで、選択肢のひとつとなっている自主保育。特に宮前区から広がっていることもあり、盛んです。 宮前区には自然が残る公園が多数あるのも、子どもが過ごす場として適していると思います。	30代女性	まちづくり広場参加者
自主保育グループ そのネットワーク ちいくれん	有馬ふるさと公園 宮崎第4公園 小台公園など	有馬ふるさと公園、宮崎第4公園、小台公園などで活動している自主保育 B.B.だんやくるみの木、自主保育の連絡会、ちいくれん。親が交代でこどもを保育し、こどもと一緒にすごしながら、自分たちの責任で子どもを見守っている自主保育グループ。 ちいくれんはこどもはいかにしていきたいか、遊びの中でこどもは育つなどのテーマで講座をひらき、地域のお母さんたちも一緒にこどもについて考える機会もつくっている	30代女性	メール
赤ちゃん広場・カンガルー通信 カンガルーねっと		出会いのきっかけをつくって、みんながつながって子育てをするあたたかい空気を宮前区に流すことに一役かっているグループ。赤ちゃん広場に参加したことで友達ができ、出会いがあったからこそ子育てを楽しんでいる人、通信を読んで情報をえて、地域のグループにつながった人が宮前区には多くいると思う。 私も赤ちゃん広場があったおかげで、地域に知り合いができ、カンガルーの情報がきっかけで行政や地域、市民活動とのつながりができ、充実した毎日をおくれています。	30代女性	メール
宮崎町内会盆踊り	7月最終金・土宮崎第2公園	やぐらを組み、子どもたちも盆踊りのために太鼓をたたきます。3年生まではバケツ隊ですが、4年生からデビューできます。練習を重ね、指導には中学生や高校生も参加し、地元の電灯をつなげてくれていると思います。	40代女性	FAX
聖マリアンナ医大		地域の中核医療機関として、子どもの出産でもお世話になりました。	60代男性	まちづくり広場参加者

**第2期宮前区区民会議中間報告書**  
**平成21年3月**

発行：宮前区区民会議  
(事務局：宮前区役所企画課)

〒216-8570

川崎市宮前区宮前平2-20-5

電話：044(856)3136/FAX：044(856)3119



ときめき咲くまち宮前区



MIYAMAE